



The Japan Society of Hepatology

5th Floor, Kashiwaya Building II, 3 28-10 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo 113-0033, Japan

Fax: +81-3-3812-6620

Tel: +81-3-3812-1567

Mail: office@jshep.org

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-28-10

TEL : 03-3812-1567

一般社団法人 日本肝臓学会

要望書

平成 30 年 12 月 26 日

厚生労働省 健康局 難病対策課
移植医療対策推進室
室長 井内 努 殿

肝移植委員会委員長 田中榮司

平成 30 年 12 月 8 日に開催されました、日本肝臓学会、日本移植学会、日本肝移植研究会の三学会合同による肝移植委員会にて、肝細胞癌に対する肝移植の適応基準についての検討を行いました。現在、適応基準としてミラノ基準（腫瘍径 5cm 以内、1 個、あるいは腫瘍径 3cm 以内、3 個以内であり、かつ遠隔転移、脈管侵襲を認めないもの）が用いられていますが、全国調査の結果（別紙参照）より、腫瘍径 5cm 以内かつ腫瘍個数 5 個以内かつ AFP 500ng/ml 以下の肝細胞癌を有する患者に対する肝移植後の治療成績が、ミラノ基準内の肝細胞癌を有する肝移植後の治療成績と遜色ないとの研究報告がありました。この結果を受け、肝移植委員会では、肝細胞癌に対する肝移植の適応基準を前述のごとく「ミラノ基準内あるいはミラノ基準外でも腫瘍径 5cm 以内かつ腫瘍個数 5 個以内かつ AFP 500ng/ml 以下のもの」と改定する方向で検討を始めました。

今後の運用が予定されている MELD スコアによる医学的緊急性を導入した脳死肝移植におけるレシピエント選択基準における肝細胞癌の登録時の取扱に関して、現行のミラノ基準から、前述の新基準への変更について検討を進めて頂くことを要望いたします。



The Japan Society of Hepatology

5th Floor, Kashiwaya Building II, 3 28-10 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo 113-0033, Japan

Fax: +81-3-3812-6620

Tel: +81-3-3812-1567

Mail: office@jshep.org

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-28-10

TEL : 03-3812-1567

一般社団法人 日本肝臓学会

要望書

令和元年 6 月 4 日

厚生労働省 健康局 難病対策課
移植医療対策推進室
室長 井内 努 殿

日本肝臓学会肝移植委員会
委員長 田中榮司
肝臓診療ガイドライン改訂委員会
委員長 國土典宏

平成 30 年 12 月 26 日付けで、貴室あてに、日本肝臓学会、日本移植学会、日本肝移植学会の三学会合同による肝移植委員会にて、肝細胞癌に対する肝移植の適応基準を「ミラノ基準内あるいはミラノ基準外でも腫瘍径 5cm 以内かつ腫瘍個数 5 個以内かつ AFP 500 ng/ml 以下のもの」と改訂する方向で検討を開始していることをご報告致しました。

令和元年 5 月 31 日、当委員会での最終意見がまとまり、上記の基準を肝細胞癌に対する肝移植の適応基準とすることを決定いたしました。これを踏まえ、関係各位への周知期間も含め、令和元年 8 月 1 日より、脳死肝移植希望者（レシピエント）適応基準を変更することと致しました。また、今後、可及的速やかに肝臓診療ガイドラインについても検討を行うこととしております。

つきましては、現在、肝移植希望者（レシピエント）選択基準において、肝細胞がんの患者に対する登録時の MELD スコアへの周期加点を得るための基準を、現行のミラノ基準から、上記基準への変更を検討していただくよう要望いたします。